

⑩小和田地区

ア 地域別配置状況

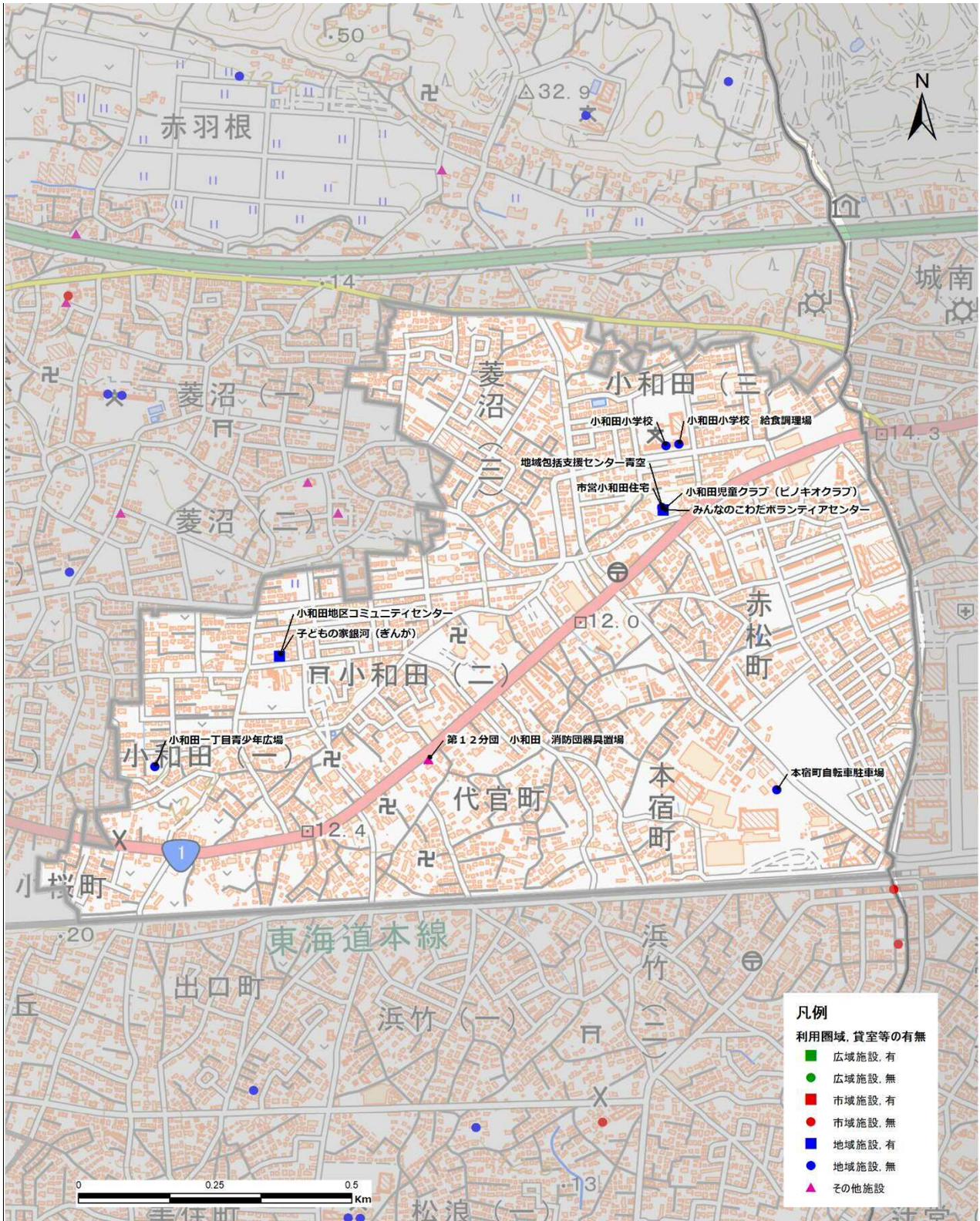


図 6-103 小和田地区の地域別配置状況

イ 施設基本情報

表 6-104 小和田地区の施設基本情報

施設名称	施設大分類	利用 圏域	延床 面積	建築 年度	貸室構成				
					利用率	和室	会議室	多目的室	研修室
第12分団 小和田 消防団器具置場	行政系施設	その他施設	50	H3					
小和田児童クラブ(ピノキオクラブ)	福祉施設	地域施設	220	R2					
みんなのこわだボランティアセンター	福祉施設	地域施設	62	R2					
地域包括支援センター青空	福祉施設	地域施設	58	R2					
小和田小学校	学校教育系施設	地域施設	7,311	S48					
小和田小学校給食調理場	学校教育系施設	地域施設	846	H28					
小和田地区コミュニティセンター	市民文化系施設	地域施設	515	S62	58.1%	2		2	
子どもの家銀河(ぎんが)	社会教育系施設	地域施設	102	S62					
小和田一丁目青少年広場	社会教育系施設	地域施設	-	-					
市営小和田住宅	市営住宅	その他施設	3,483	R2					
本宿町自転車駐車場	駐車場・駐輪場	地域施設	2,297	不明					

※利用率については、新型コロナウイルスの影響で令和2年度は利用状況が他年度と大きく異なることから平成29～令和元年度データの平均値を採用しています。

※上記「貸室構成」の諸室については、施設の再配置検討の参考とするため、ホール、体育館、調理室及び図工室等の特殊な設備等のある諸室を除く貸室を対象としています。

ウ 現状と課題

視点	現状と課題
ストック	<ul style="list-style-type: none"> 小和田地区は本市で8番目に人口の多い(令和2年度実績)地区です。 令和2年度～令和37年度までの人口推計によると、令和17年度をピークに減少に転じ、令和37年度までに0.6%の人口減少が見込まれています。 老年人口の増加率が最も高く、令和37年度までに77.8%の人口増加が見込まれています。 「ちがさき都市マスタープラン」上では北東部地域に区分されており、JR東海道本線茅ヶ崎駅の北東側に位置し、東側に藤沢市が隣接、JR辻堂駅が近接する地区で、本市が管理・運営する施設の3.2%(15,357㎡)、10施設が立地しています。この地区に配置された公共施設の多くが地域住民の利用を前提とした地域施設です。 本地区の建物で築30年以上経過している施設は51.2%(7,861㎡)で、市域全体(61.8%)と比較すると、比較的新しい施設が配置されています。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> 貸室機能を持った施設は1施設あり、平均貸室利用率は58.1%となっています。 地域住民の利用を前提とした地域施設は8施設であり、地区内に配置された公共施設の77.0%(11,825㎡)となっています。

エ 今後の方針

視点	現状と課題
ストック	<ul style="list-style-type: none">• 地域集会施設などが配置されていますが、地域住民の利用を前提とした地域施設の延床面積は他の地区と比べ少ないことから、周辺地区の市域施設・広域施設の貸室や、隣接する藤沢市との広域化による施設の相互利用などの可能性を検討するなど、地区内の今後の人口動向や施設の配置、老朽化及び利用状況などを勘案し、施設の統廃合・複合化・集約化の可能性を検討します。
サービス	<ul style="list-style-type: none">• 本市の北東部地域に位置し、藤沢市に隣接する地区であり、人口減少率も他の地区に比べると緩やかな見込みであることから、福祉施設や地域集会施設など、多様な世代に配慮した機能を集約し、引き続き、地域住民へのサービス維持・向上を目指します。• 民間代替の可能性がある施設（行政が提供する必要性の乏しいサービス等）については、民営化や民間活用の検討を進めます。